

(発行人の続き)インドから日本へ来たハガキは全滅。切手を見つて、まちがえてポストに入れちゃった。お返しく  
回収後、切手だけ、はがきを再び売られる。この場合の正解は窓口へ行き目の前でスタンプを押してもらう。では、  
25年前の話なので、今はきっと大丈夫かな。

令和4年6月14日(火)

# 自問自答 その13 発行人: 手紙を書く機会って減ったよね。

広島市立己斐上中学校 進路通信

旅に出た時はよくハガキ出しました。ポストに入れたら届く日本ってすごいんだぜ。



市商のマナー講座  
お礼状を書いてみた編

何となく普通科はイメージできるけど、商業科ってどんなことを学ぶのかな？ 実際行われているマナー講座って？ というこ  
で、市商の山口先生に来て頂き、特別講座を開催しました。

講師の先生にとっても、皆さんの振り返り(学んだことや感じたこと)は、講師自身の貴重な学びとなります。そこで(誤字脱字も含め)皆さんの振り返りは、まとめて山口先生に送っちゃいます!!

今回は内容以前にトホホな紹介。これらのトホホを次回に生かせ!!

## ～ このくらい漢字で書こうぜ編 ～

最しよ, しょう来, ひょうじょう, きげん  
姿せい, わすれずに, こんご, あつい  
しゅう職, けんてい, やくだつ, 面せつ  
おこしいたき, 意しき, 自分の名前!! 😊

## ～ その使い方 どうよ編 ～

なので, 先生が言っていた・言った  
中学校に来てくれて, うれしゅうございま  
した, 字のうまいへたではなく明らかに  
走り書き → 読み手は残念な気持ちに  
なります 😊

## ～ 恥ずかしや誤字脱字編 ～

宣言ご礼, 確に, 全陪(文脈から「全部」かど), 選択指, 受業, 札儀  
全たい(文脈から「絶対」かど), 暖かくむかえ入れて, 完璧, などなど。

どうだ, こうしてまとめて挙げてみると恥ずかしいだろ。これらをそのまま相手に送っちゃうんだぜ。  
もちろん山口先生には事前に, 誤字脱字含めて, 生徒たちが書いたものをそのまま送りますね, と話  
をしております。話をしておりますが, さすがに恐縮&小っ恥ずかしいですわ 😊 😊 😊

ところで冒頭のあいさつとお礼の言葉を述べてくれた長崎くんと釘野さん, お見事でしたよ。何がお見事って2人とも原稿見ずに言葉を述べる, あれってすごく相手に伝わるんです! (山口先生も感心しておられました。)長崎くんには「この会が何のために」なのか目的をきちんと話してくれとお願いしていました。

1つ覚えておくと良いですよ。何をするにしても「そもそもこれは何のために?」という自問自答を繰り返さない。「何のために」を見失う(または考えていない)と迷走しちゃうし, やり終わった後に何も残らないし(残るとすれば徒労感 とうろうかん=無駄な骨折り), 何より次につながらない。ただやっただけ。逆に言えば「何のために」を突き詰めながら物事に取り組む人の人生は, たいがい上手いく。そして超絶面白い人生になる。なぜかって? それを語るには今回はあまりにもスペースがなさすぎる。一言で言うならば, そんな風にできてるんだよ, 人生は。